＜四歳児＞

年　間　指　導　計　画

目標	① いろいろなものに興味を持ち、さまざまな表現を楽しみながら進んで活動に取り組む ③ 身体を十分に動かして、苦手なこともやってみようとする	② 身近な自然や生き物に触れ、美しさを感じ、いたわりの気持ちを持つ ④ 遊びの中で、やりたいことや考えていることをいろいろな方法で表現しようとする				
期	Ⅰ期 （2年保育用）	Ⅵ期 （3年保育用）	Ⅶ期 （Ⅱ期）	Ⅷ期 （Ⅲ期）	Ⅸ期 （Ⅳ期）	Ⅹ期 （Ⅴ期）
月	４．５月	４．５月	６．７．８月	９．１０．月	１１．１２月	１．２．３月
子どもの姿と育てたい側面	（新入園児） ・喜んで登園し、保育者に信頼感をもちはじめる子や、不安で保育者と離れられずに、泣く子もいる。徐々に園生活に慣れ、保育者や友だちと一緒に生活していけるようにしたい。 ・友だちが遊ぶ様子をじっと見ている子もいるので、新しい友だちに触れていけるように見守っていきたい。 ・園生活の流れがわかりはじめるので、自分で出来ることは自分でしようとする意欲を育てたい。	（進級児） ・進級を喜ぶ反面、新しい環境に不安や戸惑いを感じる子もいるので、安心感や信頼感が持てるようにしていきたい。 ・新しい生活で、落ち着きがなかったり、保育者の援助を求めたりする子もいる。 ・自分でできることは自分でしようとする意欲を育てたい。 ・年少の時の保育室や保育者をなつかしんだり、年少の時の友だちと遊んだりする姿が見られる。それも見守りながら、徐々に新しい環境にも親しめるようにしたい。	・園生活の流れがわかり、生活範囲も広がり、活発に活動するようになってきたので、安全な生活が送れるようにしていきたい。 ・好きな場所や遊びを見つけて、友だちとかかわって遊べるようになってきている。さまざまな機会を活用して友だちとの触れ合いを生み出し、一緒に遊ぶ楽しさを味わわせたい。 ・戸外で身近な自然に触れ、心地よさを味わっている。新しい遊びを取り入れて経験の幅を広げていきたい。	・夏休み明けで、ほとんどの子は張り切って登園してくるが、園生活に不安を示す子もいるので、生活リズムを早く取り戻せるようにしていきたい。 ・友だちと一緒に遊び込んでいく中で、仲間意識が芽生え始めてきている。進んで戸外で身体を動かし、遊びのルールの大切さに気づくようにしたい。 ・草花や虫などに触れて遊び、身近な自然に興味をもって遊ぶ姿がみられる。 ・一人一人がイメージをじっくりと表現する楽しさを味わえるようにしたい。	・仲間意識が深まってきて、トラブルも見られる。友だちとの遊びを通して、自分の気持ちを伝えたり、話を聞いたりして、友だちの思いに気付くようにしたい。 ・個々の興味や関心が広がり、自分なりにやろうとする気持ちが見られるので、子どもの気持ちを理解し受け入れ、やり遂げた充実感が持てるようにしたい。 ・自然物を拾ったり集めたりする姿が見られる。遊びに取り入れたり製作に使ったりして、遊びが発展するようにしていきたい。	・年長組になる喜びと期待をもって、いろいろな活動に取り組み、最後までやってみようとする。年長組になる自覚を高めながら、自主的に取り組む態度を養いたい。 ・決まりを守ろうとする気持ちが芽生え、自分たちで問題を解決しようとする姿がみられる。友だちとのつながりを深め相手に自分の考えを伝えながら、友だちと一緒に遊びを進められるようにしたい。 ・冬から春へと移る季節の変化へ気付き、身近な自然への好奇心を高めていきたい。
ねらい	・園生活の流れを知り、安心して過ごす。 ・自分でやりたい遊びを見つけ、保育者や友だちと触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。	・新しい保育者や友だちに親しみをもち、園生活に慣れる。 ・保育者や友だちと好きな遊びを楽しむ。	・友だちとかかわりながら、身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・季節感のある遊びを十分楽しむ。 ・夏の遊びを楽しむ。	・友だちとのかかわりを深めながら、身体を動かして、苦手なこともやってみようとする。 ・身近な自然や生き物に触れ、美しさを感じ、いたわりの気持ちを持つ。	・意欲的にいろいろな活動に参加し、友だちとの遊びを広げる。 ・活動の中で感動体験を大切にし、いろいろな方法で表現する楽しさを味わう。	・いろいろな遊びに興味をもち、自分なりの力を発揮して活動に取り組む。 ・友だちと思いを出し合ったり、イメージを共有したりしながら一緒に遊びを進める楽しさを味わう。 ・自信を持って活動に取り組み、進級への期待をもつ。
内容 心と身体	・喜んで登園し、いろいろな遊びの楽しさを知る。 ・戸外の遊具で遊び、安全な使い方を知る。 ・食事、排泄、手洗いなどの仕方が分かり自分でしようとする。	・いろいろな戸外遊びを楽しみ、保育者や友だちと一緒に遊ぶ。 ・戸外の遊具で遊び、安全な使い方を再確認する。 ・生活の決まり（基本的生活習慣）や、ルールを再確認し、自分でしようとする。	・いろいろな遊びの中で、のびのびと身体を動かす。 ・夏を健康に過ごすために、必要な生活の仕方を知る。 ・身の回りのことなど自分でできることは自分でする。	・戸外で十分に身体を動かす気持ち良さを体験する。 ・みんなと一緒に運動することを楽しみ、苦手なこともやってみようとする。 ・休息の仕方がわかり運動や食事の後は静かにする。 ・空腹を体験し食べる意欲を育てる。	・戸外で意欲的に遊ぶ。 ・健康な生活に必要な習慣を身につける。 ・友だちと楽しく生活し決まりの大切さに気づき守ろうとする。 ・いろいろな食材に親しみ、なんでも食べようとする。	・生活や遊びの決まりを守り、基本的な生活習慣や態度を身につけ、進級することへの自信を持つ。 ・冬の健康な生活に必要な習慣を身につける。 ・危険なものや箇所を知り安全に気をつける。 ・食事のマナーを身につけ、健康に関心をもちながら進んで食べる。
人間関係	・友だちと一緒に食べる楽しさを知る。 ・保護者から離れて、保育者に信頼感を持つ。 ・友だちの存在に目を向け、かかわりを持つ。	・友だちや保育者と楽しい雰囲気で食事をする。 ・友だちと同じことをしたり、触れ合ったりして楽しむ。 ・保育者や友だちと親しみ、かかわって遊ぶ。	・いろいろな食材を知る。 ・保育者や友だちと触れ合いながら遊び、楽しさを味わう。 ・保育者や友だちと約束したことを守る。 ・友だちとのかかわりの中で思いやりの気持ちを育てる。	・友だちと簡単なルールを守って遊ぶ。 ・異年齢児とのかかわりを持ち、思いやりやいたわりの気持ちを持つ。	・進んで自分の考えを出し、友だちと一緒に遊びを広げていく。 ・好きな遊びや生活をする中で友だちへの親しみを深める。	・友だちの良さに気付いたり認め合ったりする。 ・友だちと一緒に遊びや仕事を楽しみながらやり遂げようとする気持ちを持つ。 ・人からの親切に対して、心地良さを感じ、自分も親切にしようとする。
環境	・身近な自然や小動物に慣れ親しむ。 ・身近な遊具や用具などの扱い方を知り、それを使って遊ぶことを楽しむ。	・身近な自然や小動物に触れ親しむ。 ・身近な遊具や用具などの扱い方を再確認し、それを使って遊ぶことを楽しむ。	・具体的な物を通して、数や量、色や形などに関心を持つ。 ・身近な動植物を見たり触ったりしながら興味を持つ。 ・夏野菜を育てることに興味を持ち、収穫を楽しむ。 ・砂や水に親しみ身体全体で遊ぶ楽しさを味わう。	・遊具や用具を大切にし、みんなで譲り合って使ったり片付けたりする。 ・身近な動植物に対し、いたわりの気持ちを持ち、見たり触ったりする。 ・身近な自然に触れて、美しさに感動したり自然物を使って遊んだりすることを楽しむ。	・自然物を使って、試したり遊んだりしながら自然を身近に感じる。 ・日常生活の中で簡単な標識や記号などに興味や関心を持つ。	・身の回りの環境をきれいにし、部屋を春らしく飾る。 ・冬の草木の様子、雪などに触れ、季節の移り変わりを感じる。 ・日常生活の中で数や文字に興味や関心を持つ。
ことば	・親しみをもって日常のあいさつをする。 ・したいことして欲しいことを、動作や言葉で伝えようとする。 ・保育者の話を親しみをもって聞く。 ・保育者や友だちと一緒に絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。	・親しみをもって日常のあいさつをする。 ・したいことして欲しいことを言葉で伝えようとする。 ・保育者の話しを親しみをもって聞く。 ・保育者や友だちと一緒に絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。	・日常生活や友だちとの遊びの中で必要な言葉の使い方に気付く。 ・してほしいこと、困ったことなどを保育者に言葉で伝える。 ・絵本や紙芝居に興味をもって、見たり聞いたりする。	・自分のしたいこと、見たこと、感じたことを保育者や友だちに話す。 ・絵本や童話に親しみ、興味をもって聞き想像する楽しさを味わう。	・自分の思いや考えを友だちに伝えたり、友だちの思いや考えを受け入れたりしようとする。 ・友だちと一緒に簡単な言葉あそびを楽しむ。	・保育者や友だちの話に親しみ注意して聞く。 ・絵本や長編童話を喜んで見たり聞いたりしてイメージをふくらませる。 ・遊びの中で、自分の思ったり考えたりしたことを、言葉で相手に伝えるようにする。 ・共通の目的を持って、友だちと一緒に表現活動を楽しむ。
表現	・土、砂、粘土の感触を味わって遊ぶ。 ・保育者や友だちと一緒に歌ったり手遊びを楽しんだりする。 ・正しい用具の使い方を知り、自分なりに楽しんで表現する。 ・生活の中でいろいろな音・形・手触りがあることを感じて楽しむ。	・土、砂、粘土の感触を味わって遊ぶ。 ・保育者や友だちと一緒に歌ったり手遊びを楽しんだりする。 ・正しい用具の使い方を知り、喜んで描いたり作ったりする。 ・生活の中でいろいろな音・形・手触りがあることを感じる。	・歌や曲に合わせて楽器を使ったり、自由に動いたりして楽しむ。 ・いろいろな素材に触れ、喜んで描いたり作ったりを楽しむ。	・音楽に合わせて身体を動かし、自由に表現する楽しさを味わう。 ・感じたことを、描いたり作ったりして、表現することを楽しむ。	・身体を動かしたりイメージを膨らませたりして表現する楽しさを味わう。 ・いろいろな素材に触れながら、自分なりに工夫して作ったり遊んだりする。 ・見たもの感じたことを、さまざまな方法で表現しようとする。	・共通の目的を持って、友だちと一緒に表現活動を楽しむ。 ・歌や簡単な合奏をみんなでする楽しさを味わう。